

奥大野地域まちづくり計画策定 のためのアンケート結果報告書

【地区の概況】

世帯数	人口	男	女
320世帯	890人	422人	468人

(H25.4.1)

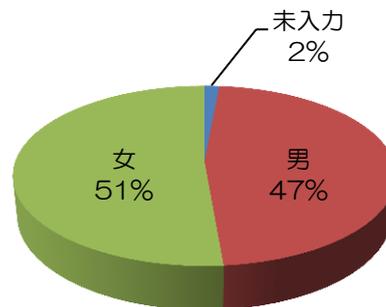
【アンケート 回収率】

配布数	回答数	回答率
756	481	63.6%

1 あなたの性別をお尋ねします。

(単位：人)

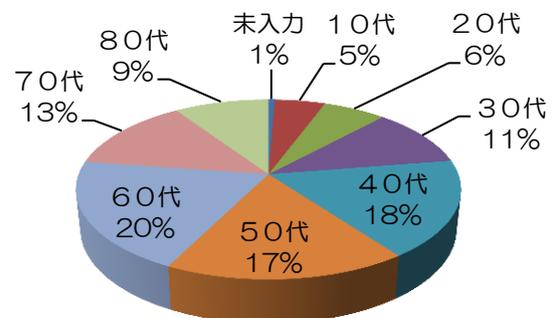
男	227
女	247
未入力	7
計	481



2 あなたの年齢層をお尋ねします。

(単位：人)

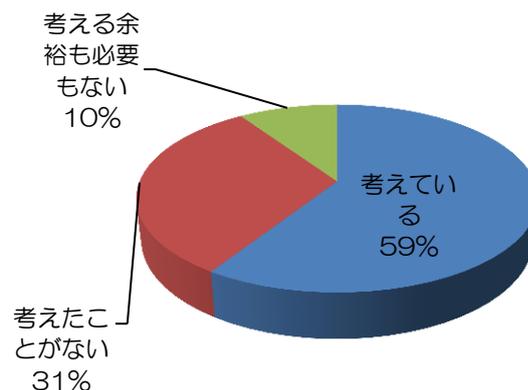
10代	24	60代	96
20代	30	70代	64
30代	51	80代	45
40代	84	未入力	3
50代	84	計	481



3 あなたは、自分の家庭や地域が5年後、10年後、20年後どうなっていくか将来の姿を考えたことがありますか？

(単位：人)

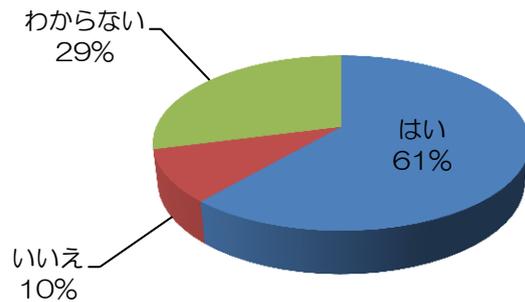
考えている	280
考えたことがない	149
考える余裕も必要もない	45
計	474



4 今後もこの地域に住み続けたいと思っっていますか？

(単位：人)

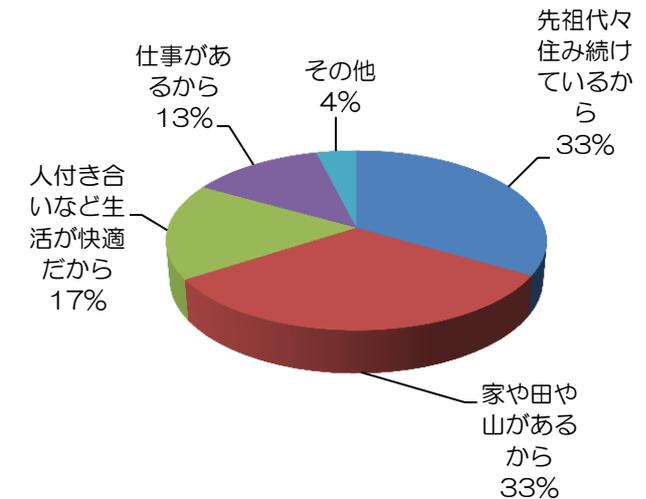
はい	293
いいえ	46
わからない	139
計	478



(はい)

(単位：人)

先祖代々住み続けているから	137
家や田や山があるから	133
人付き合いなど生活が快適だから	71
仕事があるから	53
その他	16
計	410



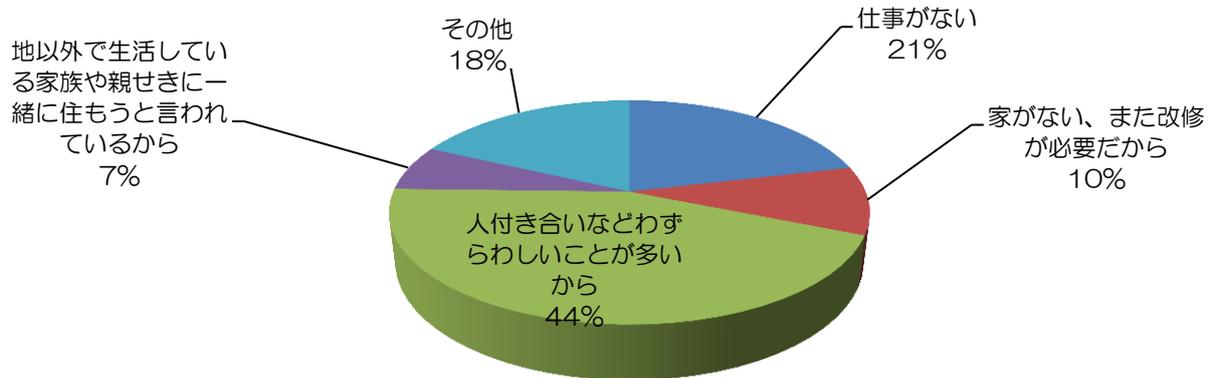
(その他)

- ・ 現時点では、豊かな自然があり人間らしい関係を保ちながら生活できるから。
- ・ 地元メンが大好きだから。
- ・ 他地域にと思ったこともありますが、お金に余裕が無いので現状維持。
- ・ 生まれ育ったところだから。
- ・ この地域が好きだから。
- ・ 結婚と同時にこの地に住み、2、3世代がこの地で育っているから。(子、孫のふるさととは現地域だから)
- ・ 家があるから他に行くところが無い。
- ・ 昔から住めば都です。海も近いし山も田んぼもあり良い所。
- ・ 行くところが無いから。
- ・ 先が知れているから。
- ・ 知らない土地に今から住むのは無理。
- ・ この里のために何かできないかなあという思いもあります。受け入れてくださったことへの恩返しをしていきたいのです。
- ・ 私の代に家を建てたから。
- ・ 私にとって生きること=ここに住むことです。

(いいえ)

(単位：人)

仕事がない	13
家がない、また改修が必要だから	6
人付き合いなどわずらわしいことが多いから	27
地以外で生活している家族や親せきに一緒に住もうとされているから	4
その他	11
計	61



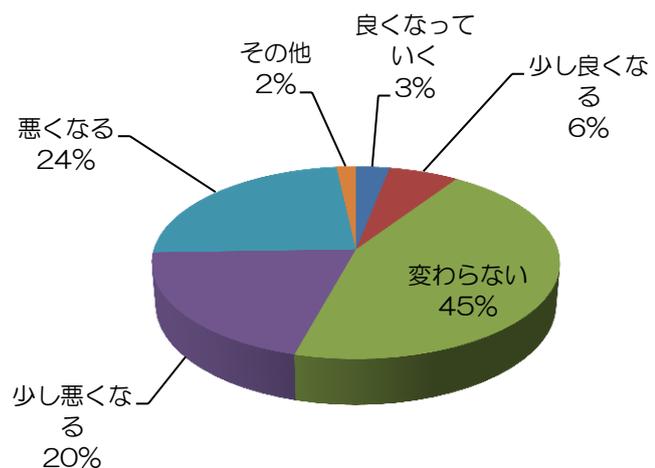
○その他

- ・ 当地区は発展しないから。飽きたから。家を建てたから。(2人)。不便(5人)
- ・ 周囲の環境は良いが子供が少ない。外国に住みたい。実家が良い。(2人)
- ・ 区等役員の考え方が合わない。
- ・ いい所だと思うが、あまり地域の人と話さなくなり仕事をしているので、そちらの方で友があり、ここから出たいと思う時がある。
- ・ 県外に進学し、進学先で就職する予定だから。

5 この地域での暮らしは、今後どうなっていくと思いますか？

(単位：人)

良くなっていく	14
少し良くなる	29
変わらない	206
少し悪くなる	93
悪くなる	109
その他	8
計	459



○その他

- ・ 厳しくなるがなんとかしたい。
- ・ 良くなっていくことを望む。
- ・ 都会暮らしが長い。田舎は不便、世間が狭い。
- ・ わかりません。私自身は楽しく暮らせると思うのですが。
- ・ 判断基準は？

6 この地域が発展していくためには、人口を増やしていくことが望まれますが、この地域の魅力を高めて、地域外からの定住者促進いわゆるUターンやIターンの人たちを受け入れるためにあなたはどのような対策が必要だと思いますか？

(Uターンとは、地元で育った人が帰ってくる、Iターンとは出身者でない人が帰ってくるという意味です。)

(自由記述)

- ・ 仕事に就ける環境。(2人)
- ・ 自然豊かですが、産業が無く就職が難しい。
- ・ 国営農地が現在のような先何ともいえない。
- ・ 企業誘致などで雇用を増やす。(3人)
- ・ 雇用対策の拡充。(2人)
- ・ 家からの通勤可能な仕事場の誘致。
- ・ 産業工業の発展。
- ・ 小さな地域の人達で対策を考えるのではなく、UターンやIターンの成功している地域(全国)方々と話し合ってみる。Uターンしてくる若者の就職先が限られているので、それも考えて欲しい。
- ・ 新しい家を建てるだけでなく、空き家をリフォーム(入ってくる人と在住者が一緒)する等かわりを増やす。
- ・ 利便性を高める。
- ・ 人口を増やすだけでは地域発展しません。人づきあいを嫌う人々が、I・Uターンで地域に入ってくれば、地域社会は崩壊します。まずは、行政がその事をしっかり理解し、住民に伝え、地域の中で「本当の地域の発展とはどうあるべきか？」を議論するべきです。
- ・ 田舎らしい人と人とのコミュニケーションを取る方法を見出すこと。
- ・ 例えば空き家、空き地(農地)等のオーナー募集を全国的に発信するなど、情報提供が必要。
- ・ U,Iターンの人等の望むことを知ることが必要と思う。
- ・ 森本工業団地に企業誘致により雇用促進
- ・ 第一に定職に就くことが必要だと思います。
- ・ 働く場所が必要です。Iターンの人に対してもよそ者扱いされるため移住しにくいと思います。
- ・ Uターンは必要だと思う。
- ・ UターンOK。Iターンは少し考える。
- ・ 若い人が来たくなる場所にする。
- ・ 収入の見込める仕事を作る事。
- ・ 生活の成り立つ仕事。
- ・ 仕事を作る事。起業援助。
- ・ 若年の人達が住みよい環境をつくる事。そのひと達の為に仕事が十分ある事。
- ・ 来るための手段(交通面)を良くする。ここにどんなものがあるかを知ってもらう。
- ・ 働く場所の確保。自然を守りつつ整備していく。
- ・ PRが足りんと思う。若者が好む楽しい場所を作る。
- ・ 住宅地の整備。定住者が増える環境づくり。
- ・ 仕事場の確保。(9人)
- ・ 仕事が確実にあるかないかで変わると思う。

- ・ Uターン該当家庭へのPR・・・。地方企業への就職斡旋など。
- ・ Uターン、Iターン：京丹後市内企業の発展が不可欠、ホームページ上でのPR。
- ・ Iターンできるような土地。(手ごろな価格で)
- ・ KTR 存続。就職場所の確保。
- ・ 若い年代の仕事の確保。(4人)
- ・ 地域で盛んな産業、農業、織物などを、おしゃれに紹介したり、店を増やしたりする。
- ・ 給料を上げる。物価を下げる。
- ・ 地域特産品等産業育成。雇用創成。
- ・ 土地を分ける。(売ってくれないとの話を聞くことがある)
- ・ 産業おこし、農業、観光。
- ・ 生活できる産業基盤を作る。
- ・ 若者が住みやすい町づくりをしないといけない。サポートがあったり、頼れる人や機関が必要。
- ・ 働く場を作る必要がある。(7人)
- ・ 光ファイバーの有効活用・・・。IT産業の設置。
- ・ 地域に必要な人材の定住者を受け入れる。
- ・ 空き家の活用、無ければ定住家族の確保・・・。農地はいくらでもある。
- ・ 「去る者は追わず、来るものは拒まず」の精神。空き家、貸家、空地等を積極的に利用してもらおうなど対策が必要。
- ・ 企業誘致がない限りUターンIターンはなし。若者の流出は止められない。
- ・ この地に(京丹後市)に企業誘致を。昔からの機所、織物業、ちりめん産業がなんとかならないか。
- ・ 若い人が働ける場所の確保。公共住宅の低価格の充実。新大宮南小学校への期待。
- ・ 若者の働く会社が少ない。
- ・ 住みやすさ(住居、職場等)。子供の学費等の安定。
- ・ 商業施設
- ・ あらゆる意味で産業(仕事)の創造が必要。国や地方自治体は将来の街づくりビジョン(計画)を住民と共に策定し、どのような投資(税)によって、どのような対価が得られるかを住民と共に真剣に探り、答えを出さなければならない。例)森本団地に天然ガス発電所誘致(50年家賃無料)
- ・ 企業誘致、産業発達。
- ・ 継続者(子供)がいない所、Uターンも良いが、里子も良いと思う。
- ・ 閉鎖的なので都会にいった欲しい。
- ・ 仕事がほしい。
- ・ 魅力ある地域づくり。若者の働ける産業改革が必要。
- ・ 魅力ある産業の造成による雇用対策の創出。
- ・ 人が集まるような場所をつくる。
- ・ 住宅地を増やす。
- ・ 就職先を確保できなければ無理。
- ・ 道路を広くする。
- ・ 観光名所を増やす。
- ・ 働く人にとっては、色々な種類の仕事がない・・・。働き口を増やす。

- ・ アウトレット等の大型商業施設を誘致。
- ・ 未婚者が多いのでお見合いパーティー等を開く。イオン等大型商業施設を設ける。
- ・ 第一に雇用の場を作る事が大事。小泉総理以来すべてに置いて日本中がおかしくなってしまったようだ。人生いろいろでは済まされない。
- ・ 住居、雇用、近隣住民との関係。
- ・ 企業誘致、雇用場所確保。(4人)
- ・ 雇用促進。Uターン者への雇用環境の整備。
- ・ 雇用促進が必要。(4人)
- ・ 安定した雇用を促進するための大企業を工業団地に入れたりする。(2人)
- ・ 仕事がない限り無理そう。
- ・ 高齢者の意識を変える。地元の人のみで解決する問題でないと思う。
- ・ お年寄り小さな子供たちが安心して暮らしていけると思える地域づくりが大切だと思う。若い人も仕事があり、こんなところに住みたいと思える人が増え、人が集まってくるのではないか。そのためには行政の支援、施設づくりが一番大切な課題では。
- ・ 働く場所づくり。集落営農(古工場、古家利用)。中心となる人づくり。
- ・ 農業を使つての対応。福祉施設の設置による雇用創出。
- ・ 産業おこしと雇用の確保。
- ・ 観光(農業体験、歴史観光、散策)
- ・ 田舎暮らしをしたことのない人達に、奥大野に来てもらい、自然の良さを味わってもらう体験ツアーを募集したらいかがでしょう。そこで気に入った人があれば永住してもらおう。
- ・ 30分程度での通勤圏内に職場が必要。(企業誘致等してでも)
- ・ 地場産業の発掘、創造。
- ・ 地元産品の地元消費(地産地消)の拡大。
- ・ 区外(都会等)からの誘客事業と観光客の呼び込み。(過剰投資で借金倒れに注意)
- ・ もし空き家があれば積極的に移住希望者に安く貸しますよという動きを起こすだけで人口増加にすぐ繋がるのでは・・・とひそかに思う。移住を望む人はたくさんいる。
- ・ Uターン・・・生きがいと仕事。
- ・ Iターン・・・自営業と農業のコラボレーション。
- ・ 若い世代の人達が定住したいと思えるような子育てにやさしい田舎らしさ、でも決して閉鎖的ではないことを、もっとアピールできたらいいと思います。
- ・ 産業、商業、人材育成、子育て支援、福祉の充実。(2人)
- ・ 奥大野はにぎやかな町から離れているけど、車に乗れる人は不便ではないけど、乗れない人は不便なところかもしれない。ケータイの電波(ソフトバンク)が届かないので不便で若い人は嫌がる。
- ・ 地域の人との親切さ。
- ・ 京丹後市内で、そういった方々が安心して住める環境をつくる。(安定した収入のある就業場所の確保、子供達への学校生活の充実した環境づくり)
- ・ 大学に進むのは今の時代当たり前になってきている。しかしながら地元に戻りたくても職がない。学校出たのに見合う職がないのが現実。大宮で自営の何か始めようと思う時、土地の提供など、建物の何らかの形で援助してもらえようそんなところがあればうれしいのに？
- ・ 仕事が安定して生活できる場所。(2人)

- ・ 利便性のある環境。
- ・ 人口を増やしていくことが望まれるとあるが本当にそうなの？
- ・ 近場に就業場所を増やす。
- ・ Iターンの人達を対象に、空き家を利用して田舎暮らしをしてもらって、永住してもらう。そのために、バックアップ体制を整えて、コミュニティの形成をすることなど。
- ・ 区民が生き生きと生活すること。
- ・ 人口を増やすばかりが発展ではないと思う。住んでいる人が生き生きと暮らせたら幸せだと思う。
- ・ 通勤可能範囲での雇用創出を考えてはどうか。地域限定では実現できることが少ない。
- ・ 若い人が働ける場所（企業）が必要。（2人）
- ・ 新しい分野の産業が必要。
- ・ 若い者に仕事が少ない。農業で生活が出来ない。
- ・ 住宅の確保。地元の受け入れ体制（後見人とか相談相手）、仕事場。生活できる収入。（2人）
- ・ 全員仲よくする。
- ・ 住宅地とするか、農地とするか、はっきりとした区分が必要。
- ・ 当地域には当地域と全く無関係のIターンの人が2名あります。小さくかたまり易い丹後人の性格を捨てて広い世界を求めること。
- ・ 地元での雇用。
- ・ まず仕事と婚活かな。
- ・ Uターンは期待できない。Iターンの人には空き農地、空き家を有利に提供する。（空き農地、空き家のデータ化はできているか）。
- ・ 働く場所がある。（工場、農業）
- ・ 企業誘致（小さいながらも）はもとより、U、J、Iターンを移住に導くための努力や高齢化に伴う空き家等の活用等、区全体で知恵を出して協議する場をもうけるなど。
- ・ 福祉施設
- ・ 大きな働き口がいくつもあることが望ましい。
- ・ 丹後で暮らすことができる（子供を大学に行かせたり、やりたいことを実現させれるだけの経済的、精神的余裕）ライフスタイルを明確にし、①そこに向け関係機関が対策を取る。②外部へ情報発信をする。

7 この地域が将来どうなって欲しいと思いますか？

（自由記述）

- ・ 丹後にしかない丹後でしかできない物産の開発。
- ・ 全てに協力性が弱い。
- ・ 人のつながりを大切にする思いやりのある地域になって欲しい。
- ・ 今のところ、比較的若い人が定着しているので、やはり仕事場の確保が必要。
- ・ 水がきれいで静かな住宅地であって欲しい。
- ・ 若者や子供たちの数が増えて欲しい。
- ・ 自然はそのままあって欲しい。子供はゲームじゃなくてザリガニを取ったり、山で遊んだり、鬼ごっこをしたりそういう遊びをして欲しい。
- ・ いつまでもあって欲しい。

- ・ 足りないところをお互いに補い、支え合う事の出来る弾力性に富んだ地域に戻って欲しい。
- ・ 若い人たちが増えて欲しい。(2人)
- ・ 自由に暮らしていけること。(2人)
- ・ 豊かで住みよい。
- ・ 人と人との触れ合いを大切に。
- ・ 災害や戦争が無ければ今のままでも仕方ないと思う。
- ・ このままであって欲しい。(3人)
- ・ 仕事と生活がある地域。
- ・ 住む人が増え、暮らしやすい地域。
- ・ 自然豊かな安心安全な町。
- ・ 皆が仲良くて、楽しくて、いっぱい人の溢れる場所。
- ・ 若い世代の定住。
- ・ イベントの時だけでなく活力のある村に若者が帰って欲しい。
- ・ 良くなって欲しいと思います。
- ・ 地方企業がつぶれないこと、少子高齢化に歯止めがかかり、活性化して欲しい。
- ・ 親が頑張って家、墓を守ってきたのに、今の若い人は都会に行ったら帰ってこない。空き家にして、こんなの見ると淋しい。一人でも多く帰って子供をたくさん産んで、お祭りなどにぎやかな区にして欲しい。
- ・ 自分の事ばかり考えないで、皆で助け合う人が多くできたら、きっと良い地域になると思います。(2人)
- ・ 若い世代の人が増えてもっと活気づいてほしい。
- ・ 後退していく織物業界ですが、少しでも機音のする町であってほしい。
- ・ 住みやすく、広がって欲しい。(2人)
- ・ コンビニが一軒欲しい。
- ・ 生活安定。
- ・ そんなに拓けなくてもよいが、衰退しないようにしないといけない。
- ・ 豊かなコミュニティ。(人、物)
- ・ 生活が出来る働き場があって、若い人が住んでほしいと思います。
- ・ 子育て世代が住みやすく、地域みんなで子供を見守れるようなあたたかい町になってほしいです。
- ・ 若者や子供たちが増え、元気な村になること。また、高齢者(独居でも介護者でも)にとっても住みやすい村になること。
- ・ 元気な年寄りを作るか、アフターケアができる生活環境づくりが必要。
- ・ 自然豊かな場所で、子供がのびのびとあそび、住んでいる人たちがいろんな面で仲良しであってほしい。働く場所やほっとする場所があって欲しい。
- ・ 働ける所があり、雇用の場がある地域である。
- ・ 女性の目線で見ても、30才20才のお母さんが少なく、地域にいても会話する人がなく、会話は大事だと思う。子供に未来を託そうとする人が少なくもっと未来を考える人がほしい。
- ・ ぼちぼちでもいいから子供が増やせる地域に！
- ・ 無駄な出費の運営。若い人のリーダーシップに期待。
- ・ 子供たちの声が聞こえる地域。
- ・ 日本一住み良い所にしたい。
- ・ 子供が育てやすい、自然豊かな町であって欲しい。

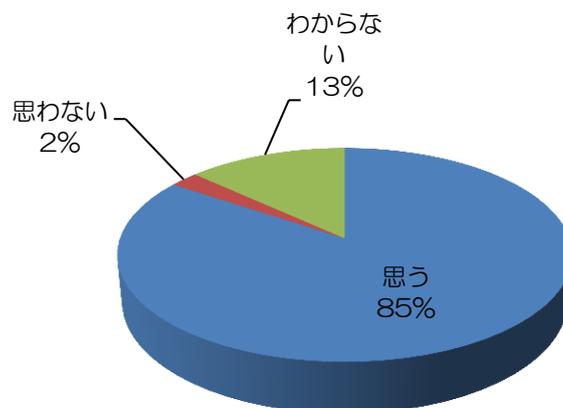
- ・ 豊かになって欲しい。(2人)
- ・ 古いしきたりがなくなって欲しい。
- ・ 仕事がない限り発展しない。
- ・ 老若男女、子供達、分け隔てなく生きがいと希望を持ち、いたわりの心で、虐待や、自殺のない地域であればと願っている。(共助共生)
- ・ 近隣が仲良く助け合って毎日楽しく暮らせるような地域になって欲しい。
- ・ 大都市。
- ・ 都会で暮らす子供孫たちが夏休み、冬休みには、絶対帰りたと思う場所になって欲しい。
- ・ いくら「市」に対して要望を出しても、京丹後市にその意識もなければ金もない。
- ・ 変わりなく静かな地域。
- ・ 近くにスーパーがほしい。
- ・ 若者が増え、子供の声が聞こえる村であってほしい。
- ・ 良くなって欲しい。
- ・ 夜中でも営業しているアミューズメントパークや飲食店がある地域になって欲しい。
- ・ 今より便利で住みやすくなって欲しい。若い人が増えて欲しい。
- ・ 丹後人はすぐ足の引っ張り合いをするように感じる。すべての事柄においてもっと協力し合って、出る杭をたたくのではなく、すべてのことにおいて良い方向へ向かうよう協力すべきだ。
- ・ 子供が増えて欲しい。(2人)
- ・ 住み心地の良い地域
- ・ なるがまま。
- ・ 会社、商店、病院等増やしてほしい。
- ・ 自然を残す。
- ・ このままでいい。子供が増えて欲しい。
- ・ 現状の良さを継続しつつ、活気ある村づくり。
- ・ 丹後の中心地となつてますますの発展を願う。
- ・ 人口の増加。第二の地場産業の確立。
- ・ 「過疎とか限界集落」には心配のない人口規模で、子供からお年寄りまで幅広い年代が元気で生き活きとした生活ができる活力のある地域になって欲しい。
- ・ 若い人が入ってきたとして、村のことにも積極的に参加して、みんなで仲良く、伝統も守りつつ、新しい風も吹きこんでくるような、ここで生まれ育った人が移住者に違和感を持たずに住むような空気感に包まれた里。
- ・ 変わらずにあって欲しい。
- ・ 自然と農業と自営業が共存できる村になればおもしろい。
- ・ 心の豊かな余裕をもって暮らせる地域。
- ・ 若い子が高校、大学を卒業してもこの地域に残れる(帰ってこれる)地域になって欲しい。
- ・ 道路が狭いので広げて欲しい。
- ・ もっと自然が増えて、子供も増えたらいいと思う。
- ・ U、Iターンの人が安心して住める環境づくり、安定した収入のある就業場所。子供たちへの学校生活の充実した環境づくり。
- ・ 生活が安定して暮らせる。
- ・ 昔のまま変わらぬ自然と新しいものを取り入れて欲しい。
- ・ このままのんびりでいい。

- ・ 現状でOK。
- ・ 自然環境はそのままに、子供が安心して暮らせる地域であってほしい。
- ・ 人口の増加より、いかに区民が幸福であるかである。
- ・ 現状維持することが相対として発展することになる。この現状を維持するために力を注ぐべきではないか。
- ・ 子供たちのにぎやかな声が聞ける時代がくるといい。
- ・ 子供たちが地域に帰ってこれるような環境をつくる。(働き場、産業おこし)。
- ・ 隣組、区の集まり行事に全戸出席できる。
- ・ 静かな村で、住宅地にする方向で環境を整えるべき。(産業の見込み無い)
- ・ 年若いから生活して行ける安定性。衣食住において、買い物や病院を受診することに関して交通の便が悪く支払いも厳しいので改善して欲しい。
- ・ 発展して欲しいと思う。(7人)
- ・ 地域の人口増を考えて欲しいです。
- ・ 現状程度+アルファでええ。
- ・ 生きることにはお金が必要だから働ける場所を。
- ・ 自然豊かでゆっくり時間が流れる場所。
- ・ 京丹後市の中心(中核)に持って行って欲しい。
- ・ 元気のある町。
- ・ 田舎の部分大切にしながら都会的なにぎわいをつくってほしい。
- ・ 便利のいいところ。
- ・ もう少し元気になって欲しい。
- ・ 子供を産み育てたいと思えるようになって欲しい。

8 地域が発展していくためには、人口を増やし若い人たちが生活できる経済基盤を作る必要があると思いますか？

(単位：人)

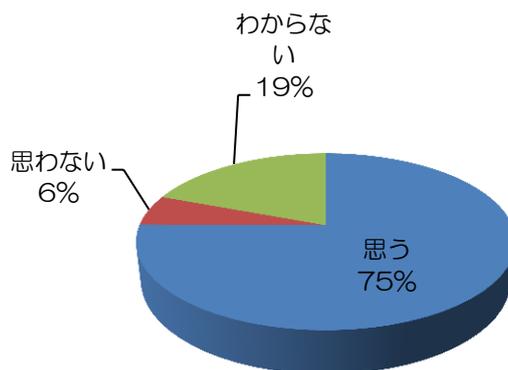
思う	391
思わない	11
わからない	61
計	463



9 これからは人々がともに支え合い助け合ってみんなで課題を解決していく共助の意識と行動が大切になるとお思いますか？

(単位：人)

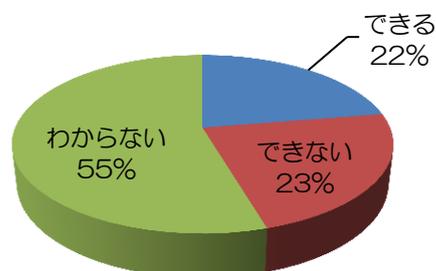
思う	351
思わない	26
わからない	90
計	467



10 これからの地域づくりは、行政に頼らず、自立できる地域にしなければならないと思いますが、あなたはみんなの力でそれができるとお思いますか？

(単位：人)

できる	103
できない	106
わからない	251
計	460



11 あなたの住んでおられる集落（区）を今より住みよくするためには、どんなことが考えられますか？

(自由記述)

- ・ 無駄な出費を削減。
- ・ 区の体質を変える。
- ・ 地域活動の充実。
- ・ 集落は過疎化が進んでいるが、人は都会化している。支え合う、助け合う、心が過疎化して行かないよう考える必要あり。
- ・ 道路整備。自然管理。
- ・ 店を作る。道を広げる。
- ・ 日本人の思考の根底にあった論語の教育を、初等教育より取り入れる。
- ・ お年寄りが増える中、足が無い場合でも、ボランティアなどで、無料タクシー的なものを協力し合って作る。
- ・ 区の球技大会は続けていくこと。人が集まる機会を続けていく。(顔を見て話せる機会が作れる)
- ・ 何事にも個人負担が重過ぎます。
- ・ 昔のように組ごとの交流をする。
- ・ 空き地の利用、農地の利用、山の利用。
- ・ 人々がかかわれる場面を増やす。

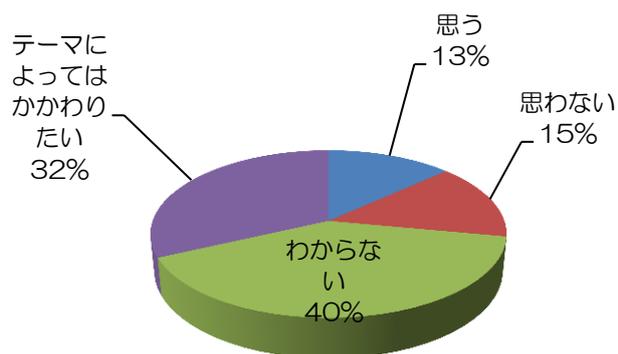
- ・ 人とのつながりを大切にしながら、一緒に考え、共同できる活動や行事をしていく。
- ・ 情報の共有化、取組、行事数を減らして、何のための行事か明確にする（区民への周知）。秋祭りの体制検討。（縮小化）
- ・ 誰もが利用するような店。利便性。
- ・ 誰でも気軽に立ち寄れる店や場所をつくる。
- ・ コンビニを建てる。
- ・ 毎年の区費の支払いを減額して欲しい（家庭によって、支払いも多いし、現在小さい子供・小、中、高の子供がいる家庭）困難。
- ・ 住民の意見を参考にして、行事ごとの改善。
- ・ 区費を全体に安く。（他の地区に比べ高い）。
- ・ 村の行事は親睦がはかれてよいが、回数や日程は縮小した方がいいのではないかと。不景気なのだからまず仕事優先。正社員でなくても老若男女、それぞれ仕事があり、人と関わって日々過ごせる生活。
- ・ 人口が少ないので人の不幸等を日々ネタにし、話している人がいるが追放する(改心させる)。他人に思いやりを持つ心を育てる。（心がける）。
- ・ 農業、福祉。
- ・ 故郷を良くするためのどんな小さな行動も評価するシステムを作る。（個人、団体）
- ・ 全てにおいて男女共同参画で協力していくことが大切だ。
- ・ 子供入る地域を望んでいる。私は子供が産めなかつたので子供のことを知らんふうに言われるが子供好きなお母さんはたくさんいると思う。
- ・ 区役員の構成を幅広くする。
- ・ 区役員が地域住民に対して自分たちの価値観を押し付けない！！
- ・ 個人の生活を尊重する。
- ・ 皆のコミュニケーションが必要。
- ・ 無駄な出費の運営。若い人のリーダーシップに期待。
- ・ スポーツ施設の設置。老人ホーム等。
- ・ 隣組の線引きの見直し。冠婚葬祭（特に祭り）のしきたりや慣例の見直し。従来のやり方では廃止が増える。
- ・ どのような考え方の人も受け入れ行動する事。
- ・ 地域の発展にはついて人口を増やせば良いという問題ではないと思う。
- ・ 仕事があれば、自然と人口が増加。
- ・ 現在、区のやり方は固い縦割り型になっている。現代社会では通らないと思うので、種々反省してもらい、区を横割り型にしてもらえば区民はさらに住み良くなってゆけると思う。
- ・ 区の運営は組長会にて施行される組員の代表者の組長が組員の意見等聞かずまとめず採決に従っている向きである。したがって当面の議案を前もって組長に知らせ、組員の意見を聞き、まとめて会議に発言すべきである。当局は各組の意見等よく把握して運営をしていただきたい。
- ・ 地元で就職でき、成り立って行ける町であってほしい。
- ・ 「ちょっとコンビニに行こう」と思っても、車を使わないとつらい距離なので、24時間営業の何らかの店があったらとても楽しいです。
- ・ 自分だけ良ければよいと思う気持ちを変えるべきだ。
- ・ 住居、雇用、近隣住民との関係。

- ・ 区民全員参加の行事を何回か行いまとまりをよくする。
- ・ 自動車の運転できない人が移動に困らないようにバス等の運行開数を増やす。
- ・ 住民同士のつながり強化。
- ・ 古い考えにとらわれず、個々の各専門知識と機動力を生かした産業、流通で地域の産業の発起を計る。
- ・ 若者が学校卒業後地元で就職できる環境づくり。
- ・ 地元特産品、ほかの地域には絶対負けないブランド品づくり。(開発)
- ・ 移動の足のない高齢者のための何か乗り合いタクシーのようなことができないでしょうか。
- ・ もっともっと口を出すこと！！もっともっとボランティアをすること！！
- ・ 鳥獣被害対策であちらこちらに柵やネットが張り廻らされていて、あまり美しいとは言えないなあ・・・と。各々が自分とこだけ守るのではなくて、もっと地域単位で広く対策が出来ないものでしょうか。
- ・ 一人一人の意見、知恵を聞き、それをまとめて地域を引っ張っていける人、または組織づくり。(2人)
- ・ 独身者(特に男性)を無くし、結婚し、安心して子供も育てられる環境を作って欲しい。
- ・ 若者が結婚し、京丹後に住むための家など、安値で貸せるように。。。。。
- ・ 大きなスーパーができたりにして、村や町にお金が入る。
- ・ スーパーや病院にすぐ行ける場所につくる。
- ・ それぞれ価値観が違う。今のままでよい。
- ・ グループを作って、食料の協同購入をしたり、病院等の送迎とか、日常生活の助け合いが当たり前になると良いと思う。行政に頼ることなく地域で構成できたら素晴らしいと思う。
- ・ 働くところができること。
- ・ 地域の色々な取り組みを地域の皆が知り、地域のビジョン(目標、夢)に向かって、一つになって取り組む。
- ・ 思い、考えを一つにする方向。
- ・ とりあえず人を増やす。
- ・ 40代の人達で村づくりを考え(理想)期間を決め進める。(住み良い目標を立てる)
- ・ 近くに職があり、安定した生活が送れるなら良い。
- ・ みんなで力を合わせる事。
- ・ 新しい産業の構築。
- ・ 人とのつながりを第一に考え、住み良い町づくりにするためには、一人一人の協力が必要となり、今何をすべきか考えられる。
- ・ 区民の交流場に金を使う。
- ・ 仕事の確保があって人口増となり、色々な面で住みやすくなる。
- ・ 子供を育てやすい環境を整える。
- ・ 今のままでよい。(2人)
- ・ 今の役員や地域の頭をかえなければダメ。
- ・ 店や病院がもっと作って欲しい。
- ・ 区の役員体制の4年間程度で交代し新しい考え方で区の運営をしていく。
- ・ 慣習的な役や、行事を整理する。現代のライフスタイルに合わせて変化させる。

12 あなたは、大宮南地域里力再生計画に積極的にかかわっていきたいと思いますか？

(単位：人)

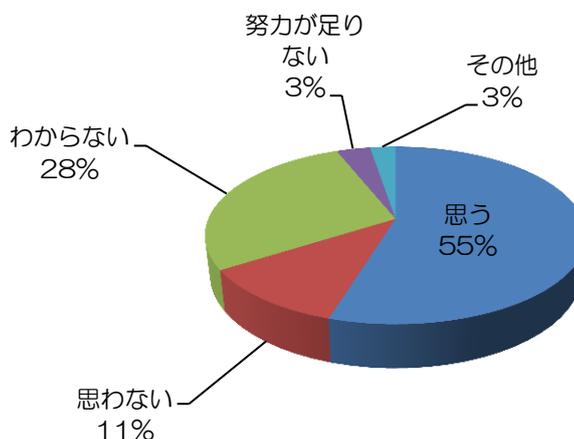
思う	60
思わない	67
わからない	182
テーマによってはかかわりたい	145
計	454



13 区、公民館、村づくりなど各種団体の活動や行事は、地域の活性化に役立っていると思いますか？

(単位：人)

思う	254
思わない	52
わからない	130
努力が足りない	16
その他	12
計	464



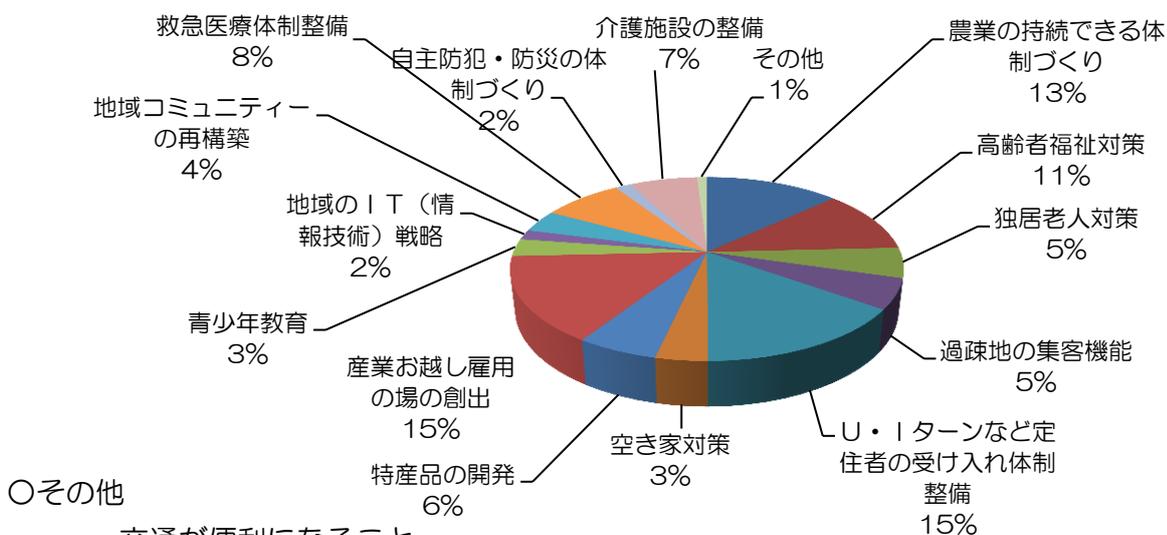
○その他

- ・ 活動や行事による。
- ・ 基本的には思うが形骸化したイベント等が少なく、一度精査し整理する必要がある。
- ・ 多少は役立っているが30%程に思う。
- ・ 役立っていると思っていたが、次世代への移行が難しい様子を見ると役立っていないのかなとも思う。
- ・ マイナスに動いている。
- ・ 参加者、地域だけが楽しんでいるだけ。
- ・ 少しは思う。
- ・ 行事等が何も無いよりいろいろあるのは良いと思うが、毎年同じことの繰り返してマンネリ化、今後は工夫も必要では？
- ・ 各種行事への参加者が固定化し、新規参加者はほんのわずか。
- ・ 区民、役員あまりにも好きなようにしていると思います。
- ・ 最近徐々に変わっていきそうな兆し。
- ・ 思いたい 出席者が多くなると良いと思う。
- ・ 目には見えないが必ず必要。一方で、大いに効果のないものもあるのは事実。

14 地域まちづくり計画で優先すべき課題は何だと思えますか？次に当てはまるものを三つ選んでください。

(単位：人)

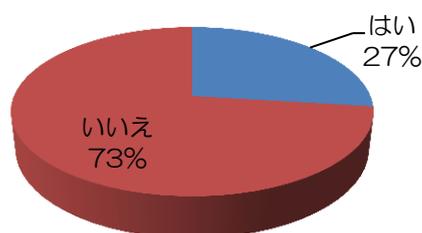
農業の持続できる体制づくり	158	青少年教育	37
高齢者福祉対策	134	地域のIT（情報技術）戦略	21
独居老人対策	64	地域コミュニティの再構築	47
過疎地の集客機能	64	救急医療体制整備	94
U・Iターンなど定住者の受け入れ体制整備	182	自主防犯・防災の体制づくり	19
空き家対策	43	介護施設の整備	80
特産品の開発	68	その他	12
産業お越し雇用の場の創出	182	計	1205



15 当地域に必要なと思われるあなたが希望する施設はありますか？

(単位：人)

はい	92
いいえ	249
計	341



○どんな施設でしょうか？

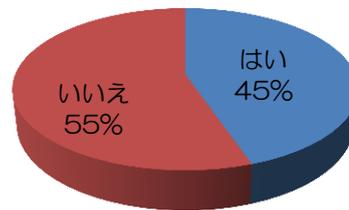
- ・ 必要だと思うが何が必要なのかわからない。
- ・ 映画館
- ・ 高齢者福祉対策
- ・ 老人ホーム（3人）
- ・ 病院（7人）
- ・ 子供の遊ぶ市民プールや場所。
- ・ 大きな図書館などを併設した総合教育センター。
- ・ 高齢者のふれあいの広場
- ・ 共同作業場（農業の）
- ・ 介護施設（7人）
- ・ 高齢者用グループホーム
- ・ 大規模リゾート地
- ・ ライブハウス
- ・ 職場
- ・ 雇用を生む場。（企業）
- ・ 高齢者のためのグループホーム。
- ・ 特別養護老人ホーム
- ・ 雨天時に遊べる施設。
- ・ デパート
- ・ 多機能性高齢者事業所、コミュニティホール。
- ・ 独居老人の為の施設。
- ・ 介護・医療体制の施設。
- ・ 救急で行くお医者さんが少なくお医者さんの確保。
- ・ 高齢者でも利用できる小さくても近い郵便局、銀行窓口、商業施設等。
- ・ 自由に利用できる屋根付き施設。
- ・ スポーツ施設。温水プール等。
- ・ 介護を受けてない老人の集まる場所。
- ・ 老人たちが集える場所。
- ・ 図書室
- ・ 福祉施設（高齢者）
- ・ 福祉センター
- ・ 人工芝コート
- ・ 公園（4人）
- ・ アミューズメント
- ・ デイサービス
- ・ 商店、病院
- ・ デイサービス
- ・ コンビニ
- ・ 集散型、産業、観光、生産、出荷、物流センター、総合集中センター確立。
- ・ 地元製品の販売や、区民、来訪者が気楽に軽食等のできる施設。（建物）
- ・ 福祉、医療。

- ・ 産業、医療。
- ・ 子供の遊び場、遊具のある公園。(3人)
- ・ 病院、専門医。(2人)
- ・ 大学
- ・ 健康管理スポーツセンター、グランドゴルフ場。
- ・ 毎日村人が集える場所。(2人)
- ・ 楽農朝市を復活(農だけでのーて「フリマ」的に何でも売る店、修理包丁研ぎも)
- ・ 運動施設
- ・ コミュニティーセンター等(地域全体の)第二公民館は名ばかりである。

16 地域行事に積極的に参加していますか？

(単位：人)

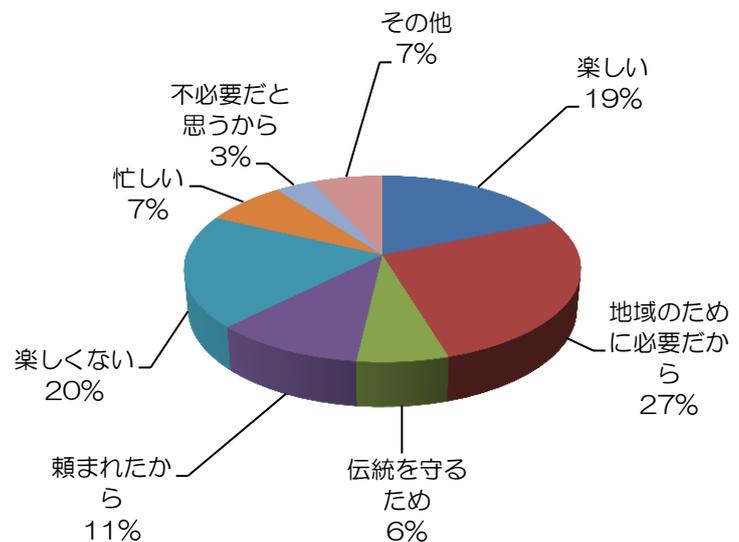
はい	201
いいえ	248
計	449



17 地域行事に参加、または参加しない理由は何ですか？(複数回答可)

(単位：人)

楽しい	98
地域のために必要だから	140
伝統を守るため	34
頼まれたから	56
楽しくない	103
忙しい	40
不必要だと思うから	19
その他	35
計	525



○その他

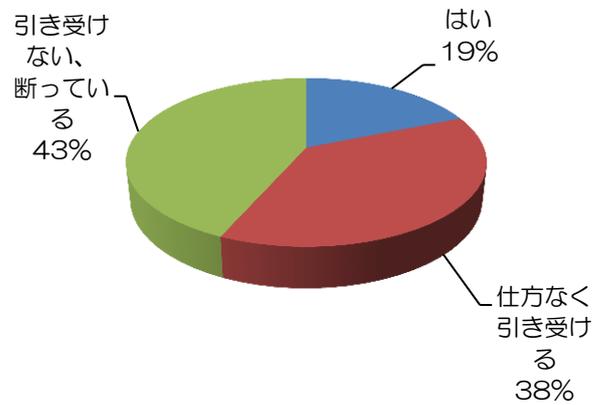
- ・ 意味のないことが多いため。
- ・ 体が不自由。(2人)
- ・ 内容がよくわからない。
- ・ 介護の為。(2人)
- ・ 根本的に考えが違う。言葉遣いが悪いと思う。
- ・ 地域行事が多すぎるので積極的には行けない。
- ・ 何でもする事。上手下手抜きで。
- ・ 付き合いが悪いとかいろいろ言われるし。公民館運営委員とか、半強制的で迷惑だ。
- ・ 人間関係がいやだから。(2人)
- ・ マンネリ化

- ・ 人づきあいが煩わしい。
- ・ 仕事があるから。
- ・ 体調が悪い。(6人)
- ・ 高齢だから。(7人)
- ・ 80才を過ぎると何となくできにくい。

18 地域の役員などを快く引き受けていますか？

(単位：人)

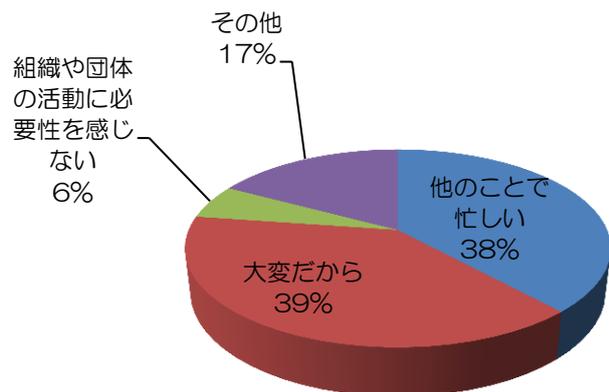
はい	68
仕方なく引き受ける	137
引き受けない、断っている	157
計	362



19 地域の役員などを快く引き受けない理由は？

(単位：人)

他のことで忙しい	96
大変だから	98
組織や団体の活動に必要性を感じない	14
その他	43
計	251



○その他

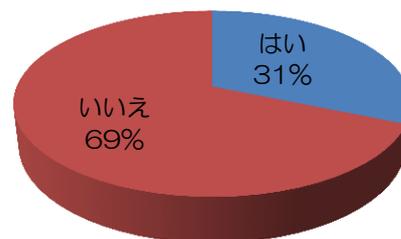
- ・ 高齢(3人)
- ・ 日常生活の中で時間に余裕がない。
- ・ 仕事が自分の都合で休めないため。
- ・ 運転免許がない。
- ・ 理解していないため。
- ・ 役は持ちたくない。
- ・ 両親の介護の為。
- ・ 手伝いくらいしかできない。器ではない
- ・ 体調が思わしくない。(3人)
- ・ 年を取っているから体力が無い。
- ・ 人格が悪いそうで来ない。
- ・ 休日が平日であり職場が遠くて帰りが遅いから。
- ・ 必要性を感じた場合は引き受けるようにしている。
- ・ 体が思うように動けなくなっている。

- ・ 1ターンの為地域のことがあまりわからない。
- ・ 自分のことでいっぱいだから。
- ・ 進んでやろうとは思わない。誘われたこともない。
- ・ 何をすればよいかよくわからない。
- ・ 他に適任者がいる。
- ・ はいってきて間もないので。
- ・ 引っ越してきて数年なので地域のことがまだわからない。
- ・ 任されたことがない。
- ・ 学力不足で自信が無い。
- ・ 高齢なので役に立たない。
- ・ 体が思うように動かないから。
- ・ 地元にはいないかもしれない。
- ・ 高齢のため。(3人)
- ・ 組織の考え方が合わない。
- ・ 体が不自由だから。

20 地域の組織の見直しが必要と感じますか？

(単位：人)

はい	100
いいえ	219
計	319



○具体的にどの組織、または団体

- ・ 公民館組織 (2人)
- ・ 縦の組織。
- ・ 全ての組織について、その組織の存在意義について、確認した上で解散、存続、改革を決める必要あり。
- ・ 同じ顔ぶれ、組織の在り方。(2人)
- ・ 組織名、団体など、すべて明確にして、必要不要を見直したらよいと思います。
- ・ 村づくり委員会、公民館運営委員。
- ・ 農業の協同化。
- ・ 区
- ・ 区役員
- ・ 隣組の区分け。
- ・ 村づくり委員会 (2人)
- ・ 公民館、自治会。
- ・ 既成のもの加入促進。
- ・ 各隣組単位の組長制度の廃止。
- ・ 必要だと思うが、全部でいくつの組織があるのか知らない。

- ・ 地区の「体育協会、交通安全協会」等必要性和活動内容が不明。他の組織も内容が不明。
- ・ 公民館、隣組。
- ・ 多すぎると感じる。
- ・ 組織より考え方の見直しが必要。
- ・ 村の行事が多すぎてついていけない。
- ・ 若者中心の団体。
- ・ 公民館、決められた任期を守る。
- ・ 全てにおいて。
- ・ 区、公民館。
- ・ 区に属する小委員会。
- ・

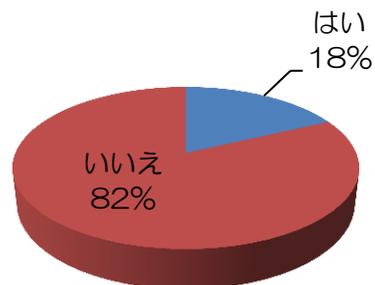
○新たに必要だと思われる組織、団体

- ・ 有志の集まる団体。
- ・ 地域サポート団体。
- ・ 福祉に関する専門部会の創出。
- ・ 福祉団体
- ・ 多く作ればよいものではない。

21 農業をされていますか？

(単位：人)

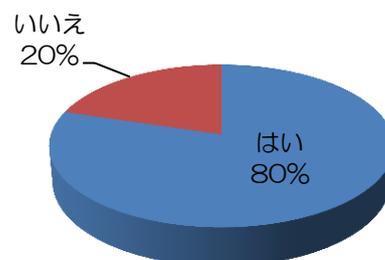
はい	80
いいえ	366
計	446



○はいと答えた方、これからも農業を続けたいと思いますか。

(単位：人)

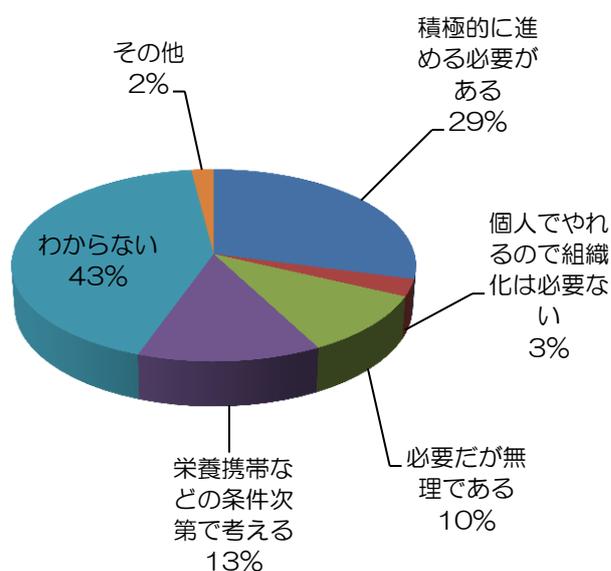
はい	59
いいえ	15
計	74



22 集落営農を進めないと先行き営農持続は難しいと考えられますが、あなたは集落営農組織化をどのように考えますか？

(単位：人)

積極的に進める必要がある	102
個人でやれるので組織化は必要ない	10
必要だが無理である	36
営農形態などの条件次第で考える	46
わからない	149
その他	7
計	350



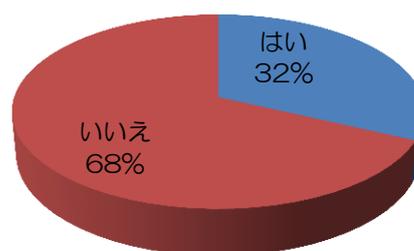
○その他

- ・ 従来の村つき合いの延長上での集落営農では、なれ合いとなり責任の所在が不明瞭となる為難しく思われる。全て一人で責任を負う覚悟を持ったリーダーが必要。「本気」の周りには自然人が集まる。その集団で事を進めれば良い。
- ・ 農業は法人化なども含め、多角的に考える。旧態の考え方自体が日本の地域農業衰退の一因。
- ・ 奥大野ではまだ10年以上は持つと思います。みなさんお元気ですので。
- ・ 休耕田の見直し、再利用。
- ・ 社会主義にでもしないと無理なのは！
- ・ すみ分け、選択できることが重要。

23 農地を所有されていますか？

(単位：人)

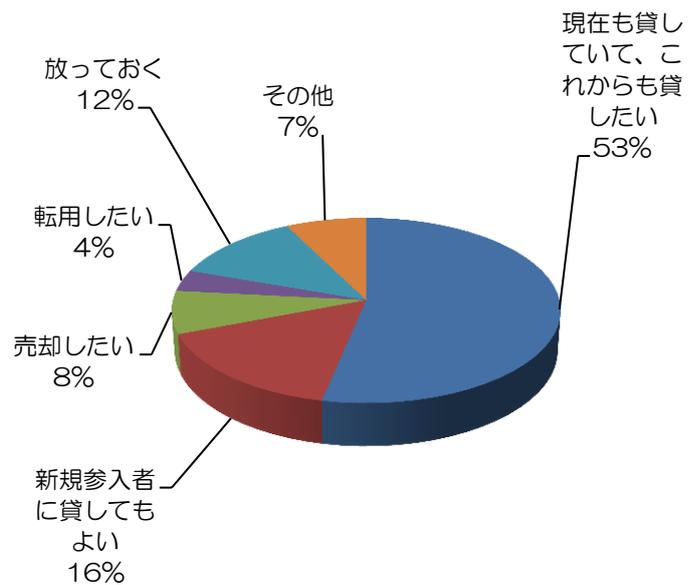
はい	140
いいえ	297
計	437



24 農地を所有されていて、農業を始める予定のない方は、現在お持ちの農地を今後どうしていく予定ですか？

(単位：人)

現在も貸していて、これからも貸したい	57
新規参入者に貸してもよい	17
売却したい	8
転用したい	4
放っておく	13
その他	8
計	107



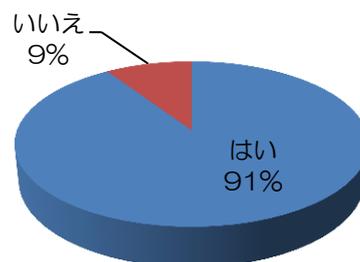
○その他

- ・ わからない。(2人)
- ・ 考える余裕がない。
- ・ 今のままで。
- ・ 年を取ってから少し農作物を作ってみたい。

25 あなたは、地元産のお米を食べていますか？

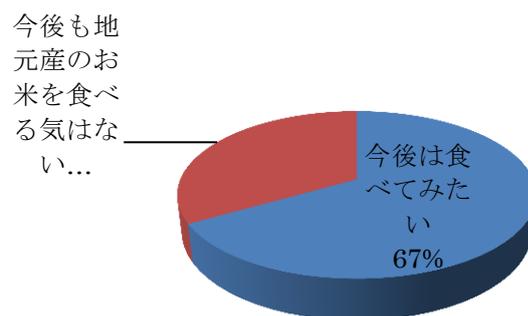
(単位：人)

はい	420
いいえ	43
計	463



○いいと答えた方

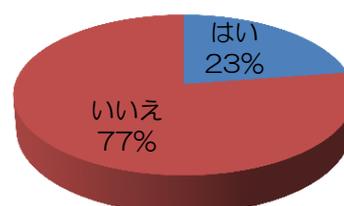
今後は食べてみたい	26
今後も地元産のお米を食べる気はない	13
計	39



26 山林を所有していますか？

(単位：人)

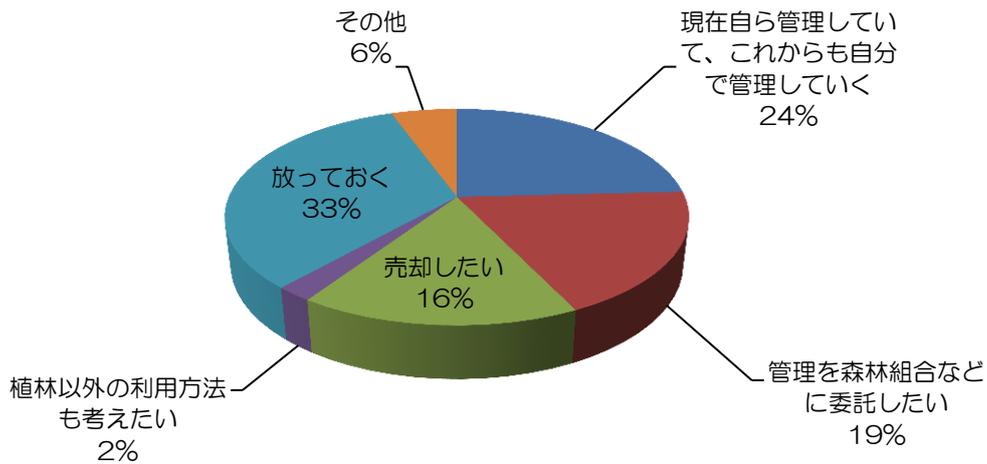
はい	101
いいえ	346
計	447



○はいと答えた方は、現在お持ちの山を今後どうしていく予定ですか？

(単位：人)

現在自ら管理していて、これからも自分で管理していく	22
管理を森林組合などに委託したい	17
売却したい	15
植林以外の利用方法も考えたい	2
放っておく	30
その他	5
計	91



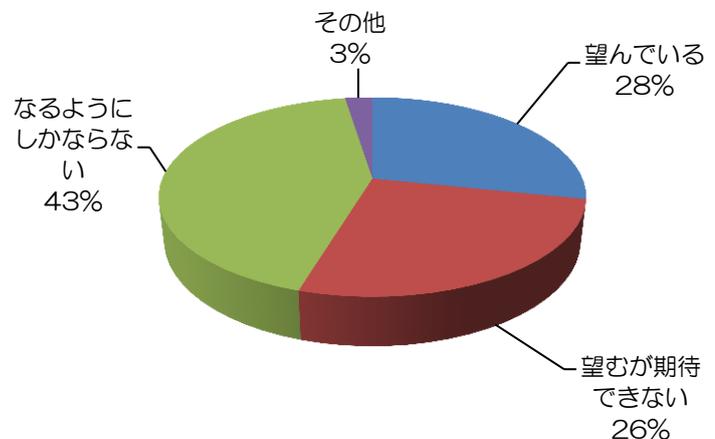
○その他

- ・ 今考える余裕がない。
- ・ 国に返却したい。

27 先祖から受け継いだ家や田畑、山林を自分の子孫が後継してくれることを望んでいますか？

(単位：人)

望んでいる	103
望むが期待できない	96
なるようにしかならない	156
その他	9
計	364



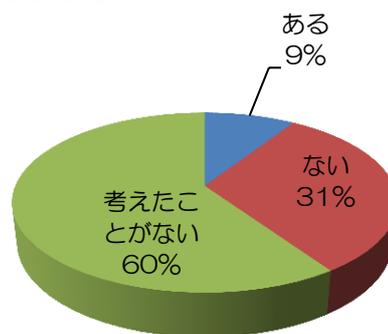
○その他

- ・ わからない。
- ・ 望まない。(2人)
- ・ 土地は他人ともめやすく子供に負担になると思う。
- ・ 家族が思い通りにする。
- ・ 受け継いでいない。

28 当地域のものづくりで経営が成り立ちそうなものはありますか？

(単位：人)

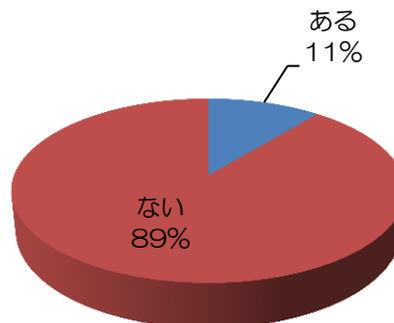
ある	34
ない	117
考えたことがない	222
計	373



29 当地域で市場へ出せる特産品がありますか？

(単位：人)

ある	31
ない	252
計	283



○あると答えた特産品

- ・ 米（12人）
- ・ 米（特A）、野菜。（国営農地に恵まれている）
- ・ 農業
- ・ 米、無農薬野菜
- ・ 秋のちよろけん汁等。
- ・ 丹後ちりめん
- ・ 米（丹後のコシヒカリ）
- ・ 野菜、米。（2人）
- ・ 倉垣ラーメン
- ・ 米、水。
- ・ 自然
- ・

○今後ものづくりとして取り組んでみたいものがあれば記述してください。

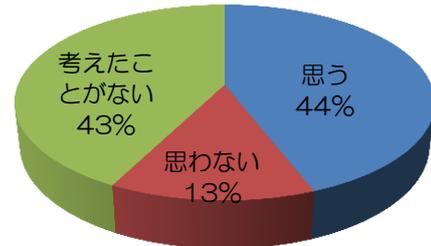
- ・ 作らなければならない。ばらばらに作ってはだめだと思う。特定のものを、日本一のものを。
- ・ 小物づくり。
- ・ 現在開発、研究しているものをどんどんPRしたらどうか。
- ・ 葉
- ・ 水資源の活用。
- ・ 農・林・漁業の中で考える。
- ・ 色々。
- ・ 木工芸、果樹園。
- ・ 今自分には思い当たるものはないが色々な知恵を出し合い当地の特産品を作り出してほしい。たくさんの方が色々なポジションで手伝いできるようなことになれば盛り上がると思う。

- ・ 雑木の山の保全を兼ねたシイタケ栽培、薪作りと販売・・・神鍋などでほしがっているの。
- ・ 花苗
- ・ あおき耕房の野菜を広め、特産化する。

30 あなたは地域に何か役に立つことをボランティアとして協力しようと思いますか？

(単位：人)

思う	185
思はない	56
考えたことがない	178
計	419

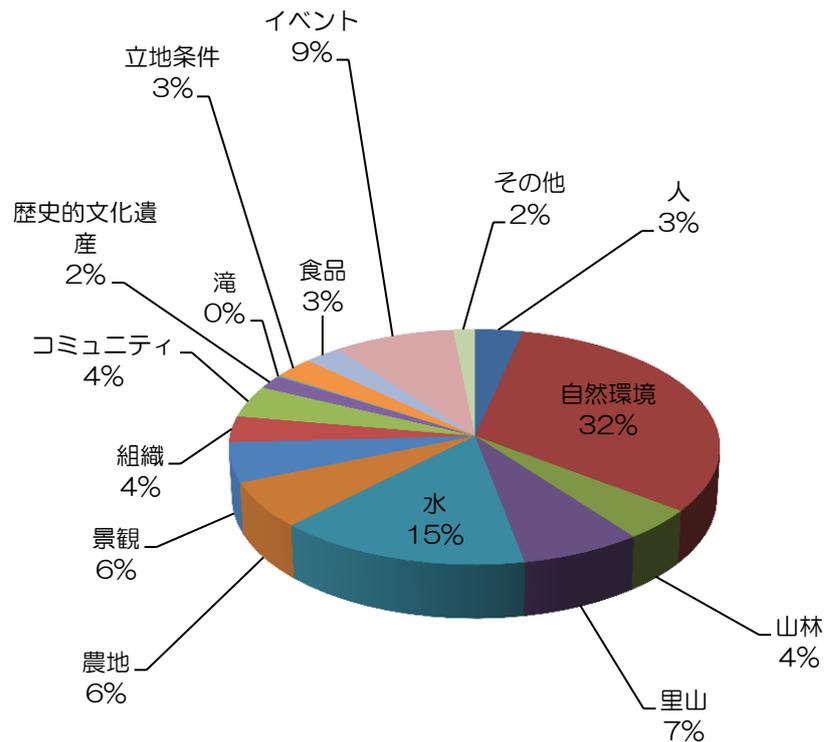


31 当地域のお宝は何ですか。また、地域おこしに役立つ資源はなんですか？

(複数回答可)

(単位：人)

人	163
自然環境	205
山林	28
里山	47
水	98
農地	41
景観	35
コミュニティ	23
組織	28
歴史的文化遺産	12
滝	1
立地条件	19
食品	17
イベント	56
その他	10
計	783



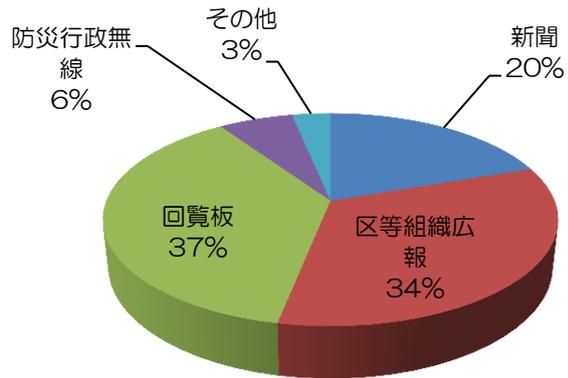
○その他

- ・ まつり
- ・ 無し。
- ・ わからない。(2人)
- ・ 米

32 地域の動きを知る情報源は何ですか？

(単位：人)

新聞	85
区等組織広報	144
回覧板	161
防災行政無線	27
その他	14
計	431



○その他

- ・ 口コミ、参加しているイベント。
- ・ インターネット（2人）
- ・ 知人、友人。（3人）
- ・ 公民館
- ・ おばさんたちの口コミ情報、うわさばなし。（2人）
- ・ 地域住民同士の情報交換。
- ・ 区団体組織への加入親や友人。

33 防災行政無線はもっといろいろな情報の伝達に活用されるべきだと思いますか？

単位：人)

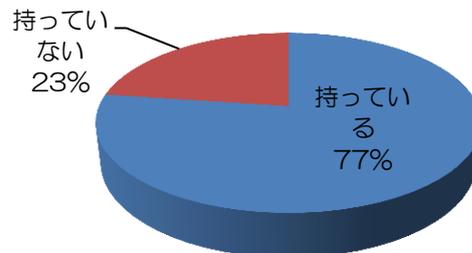
活用すべき	174
今のままでよい	162
わからない	90
計	426



34 あなたは携帯電話を持っていますか？

(単位：人)

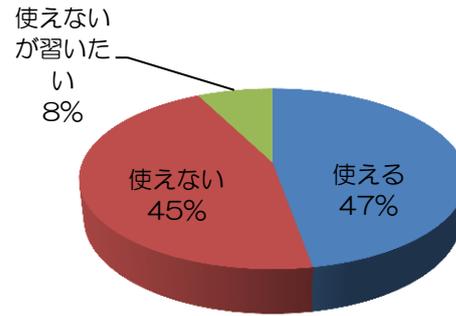
持っている	362
持っていない	107
計	469



35 あなたはパソコンが使えますか？

(単位：人)

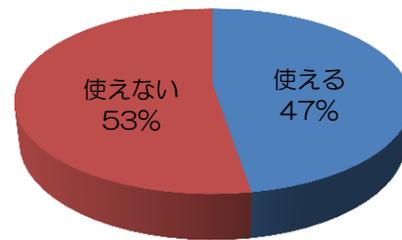
使える	220
使えない	211
使えないが習いたい	35
計	466



36 あなたはインターネットが使えますか？

(単位：人)

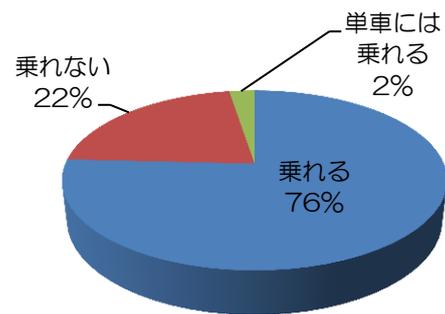
使える	217
使えない	241
計	458



37 あなたは車に乗れますか？

(単位：人)

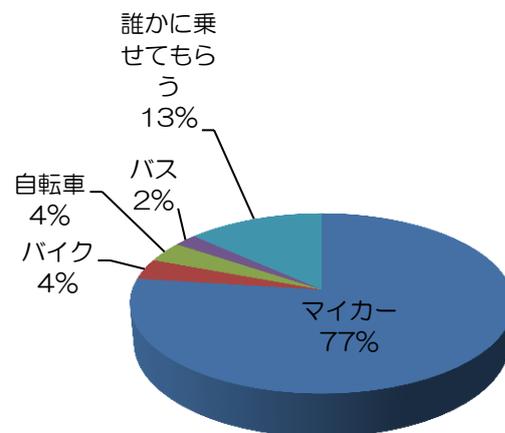
乗れる	357
乗れない	102
単車には乗れる	12
計	471



38 買い物や病院通いの交通手段は何ですか？

(単位：人)

マイカー	365
バイク	15
自転車	14
バス	14
誰かに乗せてもらう	54
タクシー	2
その他	1
計	465



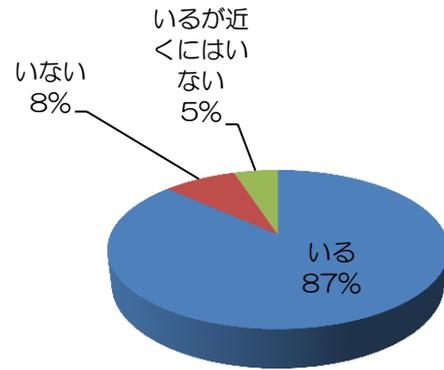
○その他

移送サービス

39 あなたは困ったときに相談できる人はいますか？

(単位：人)

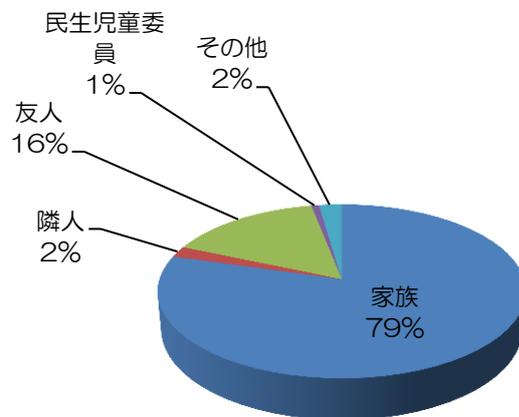
いる	398
いない	38
いるが近くにはいない	23
計	459



○いると答えた方、それは誰ですか？

(単位：人)

家族	313
隣人	8
友人	61
民生委員	3
その他	9
計	394



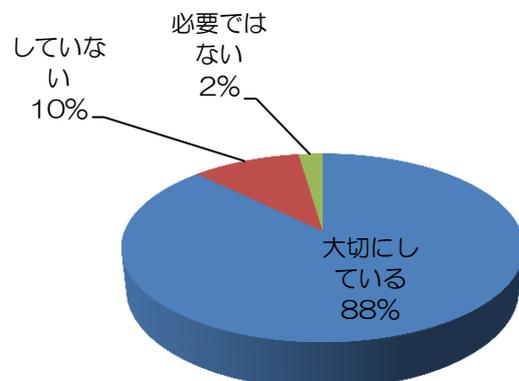
○その他

- ・ 地域のご年配。
- ・ その内容により様々。
- ・ 主人、友人、兄弟。(姉)
- ・ 事と場合によってわからない。
- ・ 親戚(2人)
- ・ 困った内容で相談相手が変わる。
- ・ 親族

40 あなたは近所付き合いを大切にしていますか？

(単位：人)

大切にしている	380
していない	45
必要ではない	10
計	435



41 あなたの現在、もしくは将来の生活でもっとも不安に感じていることをあげてください。

(自由記述)

- ・ 高齢者と私との二人暮らし。先に私が逝った場合の不動産の行方。家族の将来。
- ・ 仕事、年金。
- ・ 子供が少ない。若い人も少なく結婚も少ないのかな？
- ・ 体調管理。
- ・ 雇用
- ・ 今は小学校が近くにあるが、子供も少なくなってきたら閉校されて、また、統合されるのが不安。また通学が遠い。
- ・ 一人暮らしになること。
- ・ 家の老朽化。
- ・ 車が乗れなくなって時（年齢的に）スーパーや公共施設の行き来が不安。
- ・ 子供が大きくなってきた時の市の状態。
- ・ 地域が都会化し、人間関係が殺伐としていくのではないだろうか……。 (実際に目に見える速度で進んでいる)
- ・ 歳をとった地域の冬の生活。雪すかし。寒さ。
- ・ いろんな部分で都会化していってしまうのではないかと不安。
- ・ 仕事が続いていくかどうか。
- ・ 今は特に感じていない。(2人)
- ・ 子供たちが将来帰って来てくれ無いのかな？
- ・ 私の葬式はだれが出してくれるのか。
- ・ 仕事が無い。
- ・ 何歳まで生きられるか不安。
- ・ なんとかなるもの、人生万事塞翁が馬。
- ・ 老後について。今の仕事が続けられるかどうか。(身体的、精神的な面含めて。)
- ・ 近くに店屋がなくなっていくこと。
- ・ 少子高齢化時代。
- ・ 少子高齢化による伝統の継承。
- ・ 後継ぎがないこと。
- ・ 子供が少なくなるので行事や学校のこと・・・どうなるのか。
- ・ 区費などのお金の面。
- ・ 消費税、環境税、光熱費、医療、介護等、値上げによる生活費(年金受給者)の圧迫。
- ・ 子供の自立。家族、自分の健康。
- ・ 親の高齢化、介護の必要性。
- ・ 仕事(3人)
- ・ 私は男なので私一人の独居になった場合の生活環境。(特に、食事、病気、家庭(住宅)の管理など)
- ・ 老後一人暮らしになる可能性がある。買い物、病院に行ったりする時不安。(車に乗れなくなっている)
- ・ 独居老人になった時。

- ・ 置いたときの外出手段。
- ・ 近所の方も高齢がすすみ、同年代の女性がほとんどいない。若い人で付き合いを大切にしている人が少ない。女性は近所付き合いでストレスなども吹っ切れることもあるが、会話が少ないとだめだと思う。
- ・ 貧困
- ・ お金（2人）
- ・ 過疎化（老人世帯の増加）
- ・ 現在は夫婦住まいだが、一人になった時が不安。子供が近くにいないから。
- ・ 昭和2年に発生した丹後地震がまた発生するかどうか。
- ・ 一人身です。子供が面倒を見る、見ないという疑問です。
- ・ 不況にともなう生活不安。
- ・ 独居老人なので万一を思うと淋しい。（民生委員さんの一声にとても安心する。）
- ・ 現在の地域の状況では老後の設計が立たず、とても不安である。
- ・ 雇用創出が不可能なため、後継者のUターンができない。
- ・ 後継者の適合する産業の職場がなくて、いつまでも高齢者世帯であること。
- ・ 近所づきあいがだんだんと疎遠傾向になって、隣組の結合性がなくなっていること。
- ・ 区費が高額すぎる！ぼったくりや！そんなに必要か？
- ・ 介護施設の不備。
- ・ 病気になった時。（4人）
- ・ この地域がお年寄りだけになってしまうこと。
- ・ 老後、定年後の収入源。
- ・ 人口が減っていくこと。
- ・ 体を痛めて、やりたいこともできずに人生が終わってしまうのではないかが不安です。
- ・ 少子化。外出率の低下。
- ・ 風呂、トイレが古くなってきたが直すめどがたたない。子供が少ない。（太刀振りなど行事が成り立たなくなる。）
- ・ 老後の生活。（年金生活）（2人）
- ・ 野生動物被害で死活問題。農業離れ、放棄地増加。
- ・ 老後
- ・ 地域で定年後も就職できるような労働施設構築。
- ・ 高齢者が増えることで、自分たちが将来年金をもらえないかもしれないこと。給料は下がる一方で消費税が上がると生活も苦しくなる。
- ・ 死後の「宅地、家、農地」等不動産及び墓地の管理。（たくさんあるわけではないが。）
- ・ 子供はいるが当地に帰ってくるかどうかわからない。またいつか「帰りたい」というときに備えて宅地程度は残しておきたい。
- ・ よそと違う家庭環境。移住者ということで学校で子供がいじめを受けること。
- ・ バイクに乗れなくなった時の買い物、通院。
- ・ 子供の独立と自分の老後。
- ・ 年金、少子化。
- ・ 高齢になってからでもできる仕事があるか不安。
- ・ 独身者なのでまずは結婚し家庭を持ちたい。
- ・ 建築業も何年か前から不況で仕事がなかったりする。一家の主である夫が不況の煽りを受け

ていると不安です。

- ・ 地震、危険地帯に住んでいる。
- ・ 自分が年を取った時、どうなっているんだろう。近くに病院など歩いて行けるところにあるのだろうかなど、子供に頼らず生きていきたいので夫婦でできるか心配。
- ・ 職場がなくなりつつある。
- ・ 老人家庭なので仕事と健康が心配です。
- ・ 健康（2人）
- ・ 経済的な問題。
- ・ 加齢とともに思う事、考えることは多くなっているが・・・・・・？
- ・ 子供がいなくなる。学校が合併しても減る一方になるのでは。
- ・ 病院
- ・ 年を取ることが怖い。
- ・ 仕事が出来なくなった時。土地貸借。
- ・ 子供が都会の学校を終えて帰省しない（仕事がないため）。一人になり生活していく不安がある。
- ・ 健康、通院、買い物。
- ・ 収入もないし、退職金もないし将来はどうなるのでしょうか。
- ・ グローバルの時代に入り、家族、地域の狭い点ばかりでなく、日本及び世界の社会、経済状況。
- ・ 子供が家を継いでくれるかどうか。
- ・ 今の区のあり方。
- ・ 家族の形成。お金。
- ・ 民間企業の活力が下がり若者が離れていくような気がする。
- ・ 現在は高齢者世帯だが一人になれば施設に入りたいと思っている。

42 当地域の活性化に必要な意見、アイデアをお持ちでしたら提案してください。

- ・ 考えてはいるのですがわからない現実です。（2人）
- ・ イベントなどをして地域アピールをしたらいいと思う。
- ・ 腹を割って議論する事。（全ての事に対し）
- ・ 今の組織はコミュニケーションには役立っているが、町おこし的手段には程遠いように思う。目標等が不明確である。
- ・ ラウンドワンや映画館など若者も遊べる場所も。
- ・ 奥大野に格安の（カーブスのような）設備があればよいと思う。
- ・ 都市部（他地域も含む）交流の仕組みづくり。
- ・ 様々な分野についての講演会。（好奇心、閉じこもらない関係づくり）
- ・ 国営農地を農産物でなく観光になるようなものを作ったり、見せたりするものを考えたらよいと思います。
- ・ マスコットキャラクターとか！PRし、有名になるものを作る。
- ・ 現在の事業について、目的を明確にした方が親しみやすいと思います。
- ・ こんな事業、行事等がして欲しい等のアンケートを取って進めたほうがなじみやすいと思います。

- ・ 地域外の人々の活用。(定住、イベント、祭り、歴史文化、仕事など)
- ・ 地域外の資金の活用。(住宅、働く場の創造、製品の購入など)
- ・ 地域外の必要な人材の定住化。(人口の増加、活気、口コミによる)
- ・ 地域の人気度アップ。来村者の増加、品物が売れるなど)
- ・ 人づくり。(人が育たないと何もできない。人がいなければひっばってくる)
- ・ 女性の力を生かす。(マルシェ、オープンガーデン、カフェなど)
- ・ 若い人にたくさん住んでほしい。お見合い作戦など。
- ・ ポケットマルシェ、ささ山マルシェなどのように、いろんな作品を作って売るおしゃれな場所があっても良い。
- ・ 若い人のヤル気ある人を大事に育てる。
- ・ 今や水資源は世界的に注目を集め、特に中国は水資源を確保すべく、日本の山林を買いあさっているという。この地域もおいしい水が出る所なので、これからの地域産業として、大きな利益を生み出すと考えている。おいしい水づくりをして、全国に販売することを考えてはどうか。
- ・ 食品のアピール等(丹後のちらしずし etc)。猪、鹿の動物が多ければそれを食肉とした製品を作る事は出来ないか。
- ・ 人、または他の地域のまねをするのは良くないですが、自然の草花(葉っぱ)の素材販売。丹後地方は水も空気もきれいだから。
- ・ 都会に出た若者がUターンできる何か。
- ・ 防災訓練について、高齢者、子供は対象外か?中には居留守を使う高齢者がいて、誘導者が困っていた。最も必要とする弱者(特に車いす)が参加してないのはなぜか?ある隣組では参加者が皆無であった。
- ・ 現在の国営農地の活用がだんだんとなくなっている状況から、見直す必要がある。
- ・ 田、畠、その他植地をきちっとして広く控えている土地に、福祉施設の導入の方策を考えたらどうか。
- ・ 住民の健康づくりと体力作りに常設のグランドゴルフ場を一か所つくっていただきたい。
- ・ このままでよい。
- ・ 若者の出会い、結婚、子供の増えるチャンスづくりを企画して欲しい。独り者の独身者が多いのが気になる。
- ・ 高齢者施設の増設もしくは現在ある老人ホームの拡大。24時間営業店の建設。
- ・ 雇用の場の確保→若者の定住→人口増加と進むべき道は決まっている。その方向に向かってみんなで協力、助け合って進んでいくのみ。
- ・ 外から来た居住者に対して、既住者から情報を発信し、広く受け入れるようにすべき。
- ・ 秋祭りなどイベントをもっと大きく、広く、宣伝し、明るく楽しい場所とアピールしたらよい。
- ・ 独自性。具体案無し。
- ・ 遊休田、畑、山、放棄地に牛、鳥などを飼い(村全体、組合で取り組む)加工まで行う。(例、牛乳、チーズ)。
- ・ ゲストハウス(バーベキューハウス)……。都市からのこの地域への移住を考えてもらうため。
- ・ 都会の子供たちに山村留学、漁村留学などを体験させ、里山の良い所を認識させる。
- ・ 森林、農地を生かした学習型農業観光体験施設設立。

- ・ 谷内区「畔蔵」のような建物（店舗）があればどうかと思うが、地元産品の「朝市店舗」や区民が気楽にお茶や軽食等ができる場所にならないか。
- ・ 運営・経営は独立採算の黒字が目標。
- ・ 若い人がまだいる間に、無農薬野菜、有機野菜、里山、自然を活かした、販路の確立や基盤作り又はそれを活かした宿泊施設や研修施設。
- ・ 外部への情報発信で、他地域との違いを明確にし、農業やサービス業での雇用確保。
- ・ 引っ越してきて、地域の人と仲良く出来ない。仕事をしていて、あまり付き合いが出来ないのは確かだが、もっと仲よくなれるイベントかなにかあればいいですが・・・
- ・ 楽しんで住める環境を作って欲しい。意見箱を設置して、住民が自由に意見、申出がいき、地域や、市、府にそれが伝わるようにしてほしい。
- ・ スーパーがない。
- ・ 森本工業団地に大きなスーパーを立てて欲しい。
- ・ 森本の工業団地が空いていると聞いたのですが、PLANT（プラント）などの大きなスーパー（安くて何でもそろそろ）入ってくれたら、市民の生活も少しでも節約して地域のことにでもお金を回せられる。
- ・ 大宮南に下水道がなければ人は来ない。マンホールの有無で他地域の方は判断するから。
- ・ 継続した人づくり。
- ・ 月一回でも区民が自由に楽しめる一日カフェとか、ごみの市とか小規模でもいいから、特産品ができるかもしれないし、遠い昔の楽市楽座みたいなもの。
- ・ 個々バラバラでやるのではなく、一つの大きな、いや小さくても固まって協働で取り組む。知恵を出し、行動に移すこと。
- ・ 常吉うどんを食べることができるうどん屋を作り、この店を集いの場所としてはいかがでしょう。
- ・ 独居でも入れる施設があると良いと思う。
- ・ 老人の知恵を引き出せ。地域発電はできないのだろうか。
- ・ 他地域の活性化を参考にしながら、現在の活動を継続する事。
- ・ 全体的に考え方が違うためアイデアはあるが提案したくない。
- ・ 集落営農に関して若者等による組織化が必要。（作物別）
- ・ 奥大野の歴史をまとめて「倉垣の伝説」（仮名）など伝記を（面白おかしく）まとめる。

43 当地域全般についてご意見があればどんなことでも結構ですので自由に記述してください。

- ・ 安く、近所の人達がお茶出来るような場所。フラッと特定の人ではなく、いろんな人が寄れるような（自治会館など）コミュニティの場。
- ・ 孟宗竹の伐採、真竹の植栽等出来たらいいな。
- ・ 行事等は数を減らして、アンケートによりどんな行事を皆がしたいのかを話し合ったらどうかと思います。
- ・ 防災行政無線のふだんの情報はあまり必要ない（伝わらない）と思います。
- ・ 特にこのままで良い。
- ・ ウォークラリーはとっても良いと思いました。奥大野の祭りは続けて欲しいけど、規模は縮小すべきです。昭和40年代（機織り全盛当時のままでは！）を引きずっていると思います。

- ・ イベント等活発な地域だが、障害者、子供、高齢者が大切にされる地域を望みたいし、将来努力したい。
- ・ 当地域は特徴が無いので、その特徴を作り上げる必要がある。
- ・ イメージ化（花、交流、地元産の米、野菜が買えるなど）
- ・ 危機感を持った人が地域にいるか（3人はいる）・・バカな人という。
- ・ 合コンパーティ。
- ・ 未来志向のある高齢者を増やすことが重要。（まず自分がそういう素敵な老人を目指す）
- ・ 伝統あるものは伝統を守り、改良を加えてよいものは改良もしてみる。色々な試行錯誤の末、良いものを作り上げる。特産品など他地域にあっても良いではないか、当地域の新しい発想でできないか研究してはどうか。
- ・ この地域は派手なのでお金もいるし仕事を休んで出なければならぬらしい。
- ・ 地域伝統を守ることは大事。しかし、全般的に文芸面では生活に直接関係がないためなのか、文化、芸術系に興味を持っている人は『そんな高価なものを持っているなんてお金持ち』（妬み発言が自然に出てくるようです）という心無い発言が多く見受けられ、心の豊かさを育成する必要がある気がします。心の豊かさが生まれれば、自然に住みやすい地域になり、黙っていても多くの人がこの地域に集まり、活性化の一助となると思います。
- ・ 夏の花火大会でも地域ごとに行うのではなく、夏の丹後の花火として一つにまとめてはどうか。時間も長くなるし、打ち上げの数も多くなると思う。宮津みたいに丹後の花火を大きくしたらどうか。
- ・ 異年齢の方々が気兼ねなく集える場所、公民館の一室でも解放し、初めは週一回、半日開放日を設けていただけないか。居場所づくりは個人の家では遠慮もあり、限りもある。
- ・ 人の上に立つ人たちだけでなく、年を重ねた人、区民の人達の話や、意見等、些細なものでも聞く耳を持っていただきたい。
- ・ 空き家の利用活用。
- ・ リーダー養成
- ・ 使役がいささか多い。（土曜日、日曜日）その他。
- ・ 当該組織に五十河、三重、森本、が加入されていないのは何故か伺います。
- ・ このアンケートに上常吉が除外されているのは何故か。
- ・ 区の運営についてはあくまで組長の意見をよく吸収され区役員の一方的なものでなく、横割式の執行が大切だと思います。
- ・ 飲酒運転は絶対しないよう監視を強化して撲滅しましょう。
- ・ 道路の整備なくして地域の発展はないと思う。
- ・ 今のままでよい。
- ・ 進化するかどうかより退化して欲しくない。今は今のままでよい気がする。
- ・ コミュニティは「無理やり」「押し付け」ではできない。気分よく入れるようコミュニティ内部の人間が心を開くべき。
- ・ この大宮南地域里力再生協議会が中途半端な組織であると感じます。中途半端な活動で終わらぬように願います。
- ・ 外で人を見ることが少なくなっている。過疎化というより家からあまり出る人がいないという印象を受ける。積極的に出かけられるようなものがあればと思うが具体案無し。
- ・ 家の前の上水道の分が低くなっていてバスとか大型車の振動が家まで伝わってくる。雨が降るとビシャが自宅に跳ね返ってくる。台風のときはなおさらでなんとか考えて欲しい。

- ・ 村全体に防除柵を設ける（与謝野町の例）。組合で果樹園作る（栗、イチジク、ブドウ、書き、梨）。奥大野城山整備ハイキングコース作り。
- ・ 蛍がたくさんいるので夜、ほたる祭りをされたらいかがでしょう。
- ・ 配っていただいている桜草の後のプランターが長い間眠らしているのは勿体ないのでその後マリーゴールドを植えたらいかがでしょう。世話はします。秋まで咲きますよ。
- ・ 大宮南地域の問題点はこの表紙「アンケートの目的」の 2 行目、中ほどの『若い人は～深刻化しています』のとおりで、これが解決できれば万々歳ですがそううまくいきません。しかし、当地域が少しでも良い方向に向かうよう「里力再生協議会」の役員の皆様のご努力とご活躍を期待しています。
- ・ 課題の解決には共助の意識と行動が大切になると思うが、『共助の意識』が育たないと思う。
- ・ 地域行事に参加はしているが「積極的」ではない。
- ・ この土地に住み続けたいかという質問に関して住み続けたいとは思はないが、「ならば他へ」と思っても行き先があるわけではなし、住まざるを得ないのかな。
- ・ 春の桜草を本通りには置いて、横道には置けないような事をしておられるようで、そのわけは花の会に入ったら置いてあげるということを聞きましたがそれはいいじめだと思えます。
- ・ 私たち年金生活をしている中、区費が年々あがっています。区にもお金はいるでしょうが、区費をあげるばかりで道路の直すところがきちんとできていません。やっぱり多少は上げるばかりでなく一定にしていきたい。
- ・ 公民館活動も自分たちがばかりが良いのでなくて良くするように考えていって欲しい。
- ・ 地域の動きを知るためにどんな小さいことでもわかるようにしてほしい。
- ・ 昔から住んでいる人たちは行事があるとどういう事をしないといけないとか、いろいろ勝手にわかっていると思いますが、全く違う地域から来た者は、何もわからないので、行事があるたびに必要なのは教えて欲しいです。言ってもらったら、できるだけ協力させてもらおうし、仲よく付き合いたいと思っています。
- ・ 仕事場所を増やしてほしい。
- ・ 民家付近の休耕田の管理。生活道路の舗装を・・・。
- ・ 今、村に必要なのはよきリーダーだ。
- ・ 地域の組織は組織の見直しより考え方の見直しが必要。
- ・ 地域の構造に起因しない問題を、課題として取り組もうとしている。計画（構想）から実現までのきめ細かなロードマップをつくり、3年間の次へつなぐ取組としてほしい。
- ・ 多くの住民を対象とするアンケートだが、設問の狙いのブレが大きい。何意を問われているのか、理解しにくいものが複数あった。（作成者は分かってもらえると思っているのだろうか）
- ・ お祭りが町内に人が少ないので考えて欲しい。
- ・ 防災無線は情報が流れているがしっかり聞けない。
- ・ 第二小の下の河川の道路を整地し、ウォーキングロードとしていただきたい。またワクワク公園を公園らしく整えていただきたい。近年ウォーカーが増えているので、コミュニケーションする場所になることを望みます。
- ・ 区、公民館、村づくりなどの活動は一部の方のみ見たい。
- ・ 歴史を生きてきた年寄りが今年も大勢他界しなった。その前に知識を記録に残したい。
- ・ 「大宮南」なんて初めて知った。上常、三重は？第三小校区は？
- ・ 集落営農に若くなくても1ターンの参加があるのがええ。

- ・ 区、公民館、村づくりなど各種団体の活動や行事は地域の活性化に役立っていると思うが、内部だけの発散的でもある。行事への参加者が減っているのはどうしてだろうか。
- ・ 早くこの地域を脱出したい。
- ・ 区、公民館、村づくりなど各種団体の活動や行事に関して)どの地域も同じことをしてはダメ。
- ・ 年寄りさんが増えています。コンビニ的な歩いていける所に店があればいいと思う。
- ・ パワーのある地域、交通アクセスや市内の情勢変化（市の〇格差、人口流動）をよみ、人が集まる地域になって欲しい。